

第3回議会報告会質疑応答記録（概要）

平成24年10月24日(水) 午後7時から 宗賀地区

◎委員会報告

総務環境委員会

Q1 市民

・監査委員について、当市の人口のように6万人の場合は必要ない。議会の判断は正しい。

A 永田議長

・ありがとうございます。

福祉教育委員会

Q2 市民

・中学生の死亡事故があった。事故が起きたところは県道であった。平出床尾線の安全確保（グリーンベルト、歩道設置）をお願いしたい。

A 森川議員

・先日も現場検証をしたところ、県へ歩道の設置を要望した。平出博物館の部分も市のほうへ働きかけていきたい。

Q3 市民

・木質バイオマスについて、期待が大きいですが、塩尻市からの排出材はどのくらいを見込んでいるのか。

A 青木議員

・現在、県で詳細な計画を立てている段階でわからない。赤松などを中心におこなう予定である。今後、具体的な計画がわかってきたら説明をしたい。

◎意見交換会

Q1 市民

・林道奈良井川線の一部区間が登記されていない。以前に照会したが「10数年前のことなのでわからない」という返答であった。林道は公道に近いものと私は考えているがどう考えるのか。改善を求めたい。

A 永田議長

・まず、事実確認をさせていただきたい、もし事実であれば、是正すべきである。市の考え方を聞いた上で対応したい。

Q2 市民

・当時の市の担当者は、この事実の問題提起については、上層部まで把握しているはずだ。さらに市長への手紙で返答が返ってきている。

① 議会と市長との間にバトルがあって、議会の綱紀粛正についてお願い。

② 教育委員会の不祥事に対する対応がまずい。議会としての対応は。

A 永田議長

① 他市から批判されないように、議会としてもしっかり対応していきたい。

- ② 議会としても、教育委員会に対しては、議員全員協議会の場において厳しい指摘をおこなった。今後は議会としてのチェック機能を果たしていく。

Q3 市民

- ・バイオマス 30 万 m^3 は供給し続けることができるのか。市からの補助金がでるのか。

A 青木議員

- ・県議会の答弁でも、林務部長から 30 万 m^3 をめどに進めていきたい。末端の説明がこれからなので説明している段階である。

A 永田議長

- ・土地利用も確定していない。発電は民間でやっていただく、周辺道路の確保、水の確保。10 万から 20 万 m^3 を発電に使う。

Q4 市民

- ・宿場 400 年祭が 26 年度におこなわれるが、街道に公衆トイレがない。日出塩の駅もトイレを廃止した。是非、公衆トイレの設置をお願いしたい。

A 永田議長

- ・洗馬から奈良井の間に、公衆トイレを作ってほしいという商工会議所からの建議の中にあつたが、市長は設置しないと答えている。そこで、桜の丘公園のトイレへ誘導するような措置を進めている。

Q5 市民

- ・県道の床尾大門線について、昭和電工前の側溝へのふたをいれてほしい。

A 青木議員

- ・要望ということで、承る。

Q6 市民

- ・通学路について、宗賀小から床尾へ抜ける道のスピード制限をしてほしい。安全確保をお願いしたい。

A 森川議員

- ・通学路については、合同点検を行い、強く要望をしていく。

Q7 市民

- ・通学路の見直しについて、車と防犯の面をかねて検討してほしい。
- ・宗賀小学校の近くに危険箇所がある。ガードレールの延長をお願いしたい。市では、国交省の土地だということで、取り合ってもらえなかった。検討をお願いしたい。

A 森川議員

- ・通学路の関係はすぐさまできるというわけにはいかない。
- ・ガードレールについては、研究させていただいて、市と協議させていただく。

Q8 市民

- ・塩尻市の体育館建設について、合併特例債の期限が 5 年延長されたが、市議会で賛成ということで、議決された経過がある。是非進めてほしい。

A 永田議長

・議会も 26 年度までは建設しないということで、方針を了承している。31 年まで延長ということになる。議会内でも賛否が分かれる。今後も議会内で検討させていただきたい。

Q9 市民

・木質バイオマスが開発される土地にあるマレットゴルフの代替施設はどうなっているか。小坂田公園の近くでもいいので、早めに整備してほしい。

A 青木議員

・覚書による返還には会長さんに納得してもらった。会員もいるので、今後は検討していきたい。